

歩行車 ニュー ストリーム CB-20A

メンテナンス マニュアル



このメンテナンスマニュアルは正しく部品交換をいただくために、必ずお読み下さい。

製品を安全にご使用いただくために、正しい部品交換方法や注意事項が記載されています。

このメンテナンスマニュアルを良くお読みいただき、十分にご理解をいただいた上で、マニュアルの手順通りに部品の交換作業を進めて下さい。

部品交換後のトラブルにつきましては、弊社においては一切保証しかねますのでご了承願います。

このメンテナンスマニュアルによる部品の交換作業は、

レンタル事業所様(レンタル卸様、貸与事業所様)に限ります。

個人様による作業は禁止させていただきます。

 もくじ
 ①前輪の交換
 ・・・・ 2

 ②後輪の交換
 ・・・・ 2

 ③ブレーキワイヤーの交換
 ・・・・ 3

 ④ブレーキブレードの交換
 ・・・・ 5

 ⑤シートの交換
 ・・・・ 5・6

 ⑦シート部ストラップの交換
 ・・・ 6

 ⑧シート部ストラップ用リングの交換
 ・・・ 6

 ⑨背もたれの交換
 ・・・ 7

 ⑩ハンドルグリップの交換



部品交換をする前の確認作業

- ■ブレーキ及び駐車ブレーキ
- ①ブレーキレバーはスムーズに作動しているか確認ください。
- ②駐車ブレーキはブレーキレバーが下方向にロックするかを確認ください。
- ③ブレーキ及び駐車ブレーキは、ブレーキ金具がタイヤに押し付けられているか確認ください。
- ④ブレーキワイヤーの折れ曲がりがないか確認してください。

■車輪

- (1)前輪、後輪がスムーズに回転するか確認ください。
- ②前輪(自在輪)はスムーズに360度方向転換ができるか確認ください。
- ③車体を押した場合、きちんと直進するかどうか確認ください。
- ④全車輪が均一に地面に接地しているか確認ください。
- ■背もたれを固定するボルト、ナットがしっかり締め付けられているか確認ください。
- ■車体の折りたたみはスムーズに開閉できるか確認ください。
- ■締め付け部位の全てのネジ類に緩みがないか確認ください。

お問い合わせ・ご相談

株式会社 インタージェット AIJ福祉事業部

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原 2-7-38

TEL: 06-6393-3622 FAX: 06-6393-3822

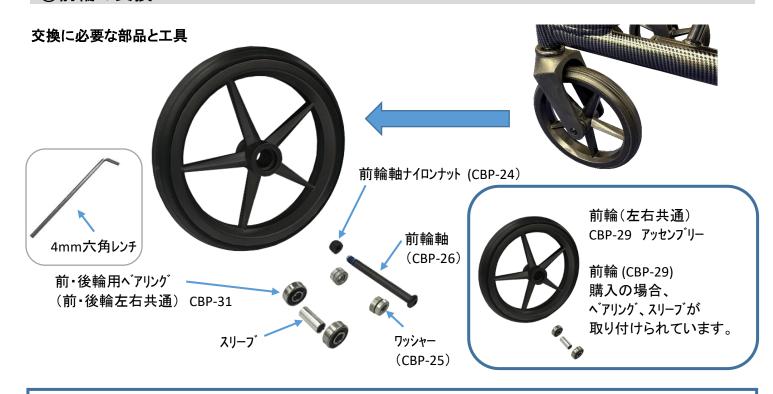
メール: aij@aij-osaka.com

作成日 2025/8/7

更新日

CB-20A/MM/25V1

①前輪の交換



部品の交換方法

①4mm六角レンチで前輪軸ナットを外す。



- ③取り外した前輪から ベアリングとスリープを取り外す。
- * ペアリンク゚を交換する場合は、取り外してください。

②前輪を車軸から取り外す。



④交換する前輪の軸穴に ベアリングとスリープを挿入し、 前輪を取り付ける。



前輪軸先端(ナット取付部分)に ロックタイト(LOCTITE243)を塗布



⑤4mmナットを締め付ける。 スムース・に前輪が回転する位置でナットを固定する.



3.0Nmのトルクで 締めてください



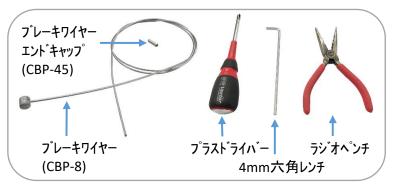
②後輪の交換





③ブレーキワイヤーの交換

交換に必要な部品と工具



部品の交換方法

①ラジオペンチでプレーキワイヤー エンドキャップを引き抜く。



②プレーキナットを4mm六角レンチ で緩める。(ナットを取り外す 必要はありません。)



③プレーキレハー取り付け金具ネジ(3箇所)を プラスト・ライハーで緩めて外す。



④ブレーキレバーをケースから引き抜く。

⑤プレーキワイヤーのタイコ部をレパー から外し、プレーキワイヤーを引き抜く。



⑥交換するプレーキワイヤーのタイコ 部をプレーキレハーに固定し、ワイ ヤーをアウターケープルに通す。



⑦ブレーキ調節ネジにアウターケーブルとワイヤーを通す。 ブレーキ調節ネジ・固定プレートとブレーキプレートの間に ブレーキ部バネとブレーキ部バネコ・ムカバーを取り付ける。



⑧プレーキプレート下にプレーキ部固定ネジ・ ソケットネジを取り付け、ワイヤーを通す。 固定ネジでワイヤーを締め付ける。



* タイヤとプレーキプレードとのすき間が ⑨プレーキェンドキャップを取り付け、約2mmになるように調節する。 ラジオペンチでかしめる。





関連する部品一覧

プレーキ調節ネシ゛ブレーキハ゛ネコ゛ムカハ゛ー フ゛レーキ部ハ゛ネ
(CBP-16) (CBP-18) (CBP-17)

ブレーキプレート(左右) フ゛レーキ部固定 (CBP-8)
(CBP-19・20) ネシ゛・ソケットネシ゛(CBP-23)



④ブレーキブレードの交換

交換に必要な部品と工具





②プレーキプレートをフレームから外す。



③プレーキプレードをラジオペンチで外す。交換プレードを取り付ける。④プレーキプレートをフレーム本体に取り付ける。









ブレーキブレート゛

⑤タイヤとプレーキプレードとのすき間 約2mmになっていることを確認する。





⑤ブレーキ調節

ブレーキ調節前に次の事を必ず確認してください。

⇒ハントルの高さ調節位置によって、ブレーキの効き具合の変化が生じます。

・ハント・ルの高さ調節・設定において、プレーキ調節は毎回行い、効き具合を確認してください。 ⇒ハント・ルの高さに応じたプレーキ調節を行なわなかった場合、プレーキが効かなくなり、大変危険です。 事故につながりますので、ご使用前にハント・ル高さ調節を行なった場合は、必ずプレーキの効き具合を確認、 調節してください。

詳しくは、取扱説明書「プレーキの調節方法」を参照ください。

ブレーキの効きを強くするとき

- ●プレーキ調節ネジを下に押しながら、反時計回りの方向にまわし、プレーキプレートのプレーキプレードのすき間を調節します。
- ●車輪とプレーキプレードのすき間が約2mmになったところが調節の目安です。







ブレーキ調節ネジを下に押しながら回す。

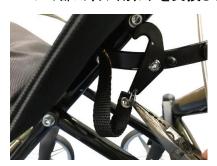
⑥シートの交換

交換に必要な部品と工具





①マイナスト・ライハ・でシート部ストラップ。用リンク・を広げる。ラジ・オヘップチでリンク・を回し、リンク・からシート部ストラップ。を取り外す。 *シート部ストラップ。用リンク・を交換しない場合は、折りたたみフックからリンク・を取り外す必要はありません。







⑥シートの交換(続き)

②折りたたみベルトを固定しているボルトからベルトを外します。

シート部ストラップ゜





対辺10mmボックスソケット又は10mmスパナと 六角レンチでナットを緩め、ボルトを引き抜きます。

ボルト

ワッシャー

③シートからシート部ストラップを引き抜きます。



④プラスト・ライハ・ーでシート部留めネシ・(8 箇所)を取り外す。



⑤シートを交換する。逆の手順で新しいシートを取り付ける。



シート取付の際のご注意



ストラップ通し穴金具の(裏)・(表)

表



シートの取付方向・裏表にご注意ください。

⑦シート部ストラップの交換



シート部ストラップの交換は、

⑤シートの交換 手順①~③を行い、交換してください。

⑧シート部ストラップ。用リングの交換



① ⑤シートの交換 手順①

の作業を行い、シート部ストラップからリングを取り外す。

②折りたたみフックからリングを取り外す。

③逆の手順で新しいリングを取り付ける。

折りたたみフック

⑨背もたれの交換

交換に必要な部品と工具



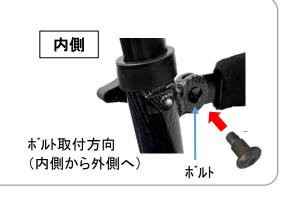
①10mmボックスソケット又は10mmスパナと4mm 六角レンチを用いて、背もたれ固定部のボルト とナットを緩め、ボルトとナットを取り外す。



②背もたれを取り外す。逆の手順で背もたれを取り付けます。







⑩ハンドルグリップの交換

①交換するハント・ルク・リップを回転させながら引き抜く。



②グリップ基部パイプ表面の汚れをきれいに拭き取る。



③交換するハンドルグリップを回転させ ながら差し込む。



*ハンドルグリップが抜けにくい場合は、ドライヤーで数分温めると抜けやすくなります。差し込む時も同様です。

